

## 平成30年度 第1回魚沼市子ども・子育て会議 会議録

1. 日時	平成30年7月10日(火) 10:00～11:35					
2. 会場	魚沼市中央公民館 2階 中ホール					
3. 出席者 (敬称略)	魚沼市子ども・子育て会議					
	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
	会長	樋口 健一	○	委員	清水 明次	○
	副会長	橘 恵子	欠(委任状)	〃	羽鳥 敦子	○
	委員	須佐 恵	欠(委任状)	〃	小林美枝子	○
	〃	星 亜希	○	〃	佐藤まち子	欠(委任状)
	〃	林 麻衣子	○	〃	井川 智子	欠(委任状)
	〃	星 多美子	欠(委任状)	〃	梅田 愛子	欠(委任状)
	〃	今井 久子	○	〃	榎本 隆太	欠(委任状)
	〃	山本 都子	○			
魚 沼 市						
魚沼市子ども・子育て会議事務局(教育委員会) ・教育長:梅田 勝 ・教育次長:堀沢 淳 ・子ども課長:広井美智子 ・子育て支援センター長:斎藤勝浩 ・保育園幼稚園係:係長 森山丈順 ・児童福祉係:係長 星野崇、主任 星 舞 ・健康課健康増進室保健班:係長 岡部忍						
4. 資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第 ・委員、事務局名簿</li> <li>・資料1 子ども・子育て支援事業計画平成29年度事業評価シート</li> <li>・資料2 第二期 魚沼市子ども・子育て支援事業計画 策定スケジュール(案) (以上 事前配布。以下は当日配布資料)</li> <li>・魚沼市公立保育園民営化計画検討結果報告書について(報告)</li> <li>・魚沼市立保育園・こども園一時預かりについて</li> <li>・「子育て安心プラン」</li> <li>・魚沼市子育て便利帳</li> </ul>					
5. 会議概要	(説明、質疑、意見、答弁内容等の要旨をまとめました。)					
事務局	<b>開会</b> (委員数15名中、出席委員8名、委任状7名。過半数以上の出席により会議開催の定足数を満たしている報告、資料確認、予定終了時間等の説明、録音の了解等を求めました。)					
教育長	<b>1 教育長挨拶</b> 平成32年度からの新支援事業計画策定に向けて、これまでの評価を確認しながら会議を開催します。 6月に文科省が第3次の教育振興計画を策定しました。2030年を目標に時代に対					

	<p>応じた教育を進めていくというものです。</p> <p>市の要保護児童対策地域協議会で抱えるケースは100人を越えています。その殆どが家庭環境の中に問題があるようです。</p> <p>安心して産み育てられる環境を整えていきたいです。</p>
事務局	<p>(会議の目的を説明)</p> <p>保育園等の利用定員の設定や、子ども子育て支援事業計画の実施状況等の調査、審議等意見を求めます。今年度は3回開催予定です。</p> <p>また、今年度から会議の担当を保育園幼稚園係から児童福祉係に変更しました。</p>
(会長)	(以降は、子ども子育て会議条例の規定により会長が議長となり進行)
事務局	<p><b>2 報告</b></p> <p>委員の任期は29年4月1日から31年3月31日です。各保護者会等の役員交代により4名の委員が交代しました。(交代後の委員は、名簿備考欄に新規と記載有)</p>
議長	<p>(質疑、意見等について・・・無し)</p> <p>出席全委員、事務局職員からそれぞれ自己紹介をお願いします。</p>
(委員、事務局)	(所属、氏名等自己紹介)
議長	続いての報告を事務局からお願いします。
事務局	<p>別紙の魚沼市公立保育園民営化計画検討委員会からの検討結果報告書について説明します。</p> <p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>民営化についての様々な意見があり、委員会としての考えをまとめることは出来ませんでした。検討の過程で民営化に向けての課題が明らかになったことが本委員会の成果だと考えます。</p> <p>市では答申をいただき、課題を受け止めて、今後民営化の実施計画の策定に向けて取り組んでいきたいと思っています。</p>
議長	(質疑、意見等について)
委員	<p>この時代に、民営化による保育の質の低下があるという考え方が、時代遅れだと思います。また、魚沼市が民営化の議論を進めていること自体が県内の状況を見る中で、遅いように感じます。南魚沼市は民営化が進んでいます。魚沼市はなぜ理解を得られないのか、公立側の考えが違うからでしょうか。よく考えていただきたいと思います。</p>

委員	質の低下は、可能性が無い訳ではないと思いますが、市が審査段階できちんと対応していけば回避できることと思います。民営化に関し、チェック機能だけではなく、政策的に進めていき、市が責任も持っていただきたいと思います。
議長	意見について、検討委員会に反映する機会があればお願いします。
事務局	貴重なご意見ありがとうございました。 魚沼市の私立保育園、幼稚園はきちんと保育をさせていただいていると思っております。しかし全国的にはそうとは言えない事例もあり、検討委員会ではそのようなことの無いようにといったことで答申があったと受け止めています。 魚沼市の責任で保育がなされるように、民営化計画を進めていきたいと思っております。
議長	続いての報告を事務局からお願いします。
事務局	放課後児童クラブの広神西よつばクラブを、田中の農村環境改善センターから広神西小学校校舎内への移転に向けて工事を進めています。2学期から利用開始予定です。
議長	(質疑、意見等について・・・無し) それでは議事の(1)について事務局より説明をお願いします。
事務局	<b>3 議事</b> (1) 子ども・子育て支援事業計画の平成29年度評価結果の確認について(資料1) 前回の3月7日に開催した第3回子ども・子育て会議において、計画の評価、検証をしていただいた際に、評価シート目標値欄に各取組・事業の実績値を入れたらどうか、といったことなどのご意見をいただきました。 今回は各取組・事業の実績値等を評価シートに反映し、事前配布をさせていただきましたので、確認のお願いをするものです。
事務局	資料1の3ページまでは3年分の実績値を載せました。4ページ以降は数値ではなく文章での記入が求められており、今回変更はしていません。
議長	(質疑、意見等について)
委員	前回の会議で一時預かりの保育料が高いといった意見がありましたが、これについては、別紙(当日配布資料)のとおり下がったということでしょうか。
事務局	本日の最後に説明予定ですが、配布資料は下がった内容です。

議長	資料1の評価シートに一時預かりの項目はありますか。
事務局	2 ページの 3-8 にありますが、利用者の数値を載せており、利用料を下げたことに関する内容は記載していません。
委員	<p>6 ページ 6-3 にある支援ファイルの活用についてです。知り合いで支援ファイルを持っている方がいますが、その方はあまり意味がないのではと話されています。理由は小学校、中学校に入学した時などに学校から「見せてください」と言われたことがないらしく、必要ないのではと思っているようです。</p> <p>支援ファイルが必要かどうかについて、協力していただける範囲で結構ですので、調査をしてみてもいいでしょうか。</p>
委員	<p>私は支援ファイルを持っていますが、当時子どもが既に中高生でした。小学校入学当時はありませんでしたが、聾学校でしたので、ファイルが無くても学校側は何となく分かっているようでした。しかし一般の学校では、例えば小学校、中学校に入学時する際に、学校からは「引き継ぎます」と説明があっても、引き継がれていない実態が多く、不信感が募ります。</p> <p>記述してあれば忘れないので、支援ファイルは必要と思います。市と家族、保育園、小学校等と一緒に活用していくことが重要かと思います。</p>
議長	<p>支援ファイルが必要かどうかといった声や、必要なので活用するように関係機関で連携し、体制づくりが必要との意見かと思います。</p> <p>福祉課厚生室が担当課のようですが、教育委員会とも連携して取り組み検討していただけたらと思います。</p>
事務局	<p>本日のご意見は厚生室に確実に伝えさせていただきますし、厚生室も検討するという事なので、是非そのようお願いしたいと思っています。</p> <p>支援ファイルについては計画の検証項目でもありますので、引き続き皆様からチェックをしていただき、今後もご意見をいただきたいと思っています。</p>
委員	<p>支援ファイルは、当園は活用していません。保育園、小学校の情報のやりとりの点から考えると、このファイルは学校現場で使えるように制度設計できるものでしょうか。当園では保育要領に基づき、お子さんの情報を提供しています。また、就学支援関係では、希望により WISK 等の結果も記入できる様式も示されましたが、保育要領の中で取扱いがはっきりしないため、協力できないとお伝えしています。</p>
議長	<p>学校現場で使えるかどうかといったことですが、教育、医療、福祉、労働まで関係機関と連携していく中身のようなので、各項目を見てもないと具体的にお答えできません。</p>

委員	<p>支援ファイルは扱われている内容が豊富ですが、あらゆる子どもさんについて総合的に記述していくものとなっており、学校は学校の制度の中でお子さんを迎え入れるという情報を記載していくものかと思います。</p> <p>現実的には支援ファイルを横断的に活用していくことが難しいと思います。保護者の家庭の中できちんと記録を管理し、引継ぎの際に基礎資料としてまとめておくことは、大きな助けになると思いますが、もともと発想の違う機関がそれを横断的に活用していくことは、少し無理があると思います。</p> <p>また、このことに関して調査で費用をかけるのは、もったいないので、校長会などで議論していくことも必要かと思います。</p>
委員	<p>障がい者の子ども達自体が深みになってきています。WISKをする、しないの問題ではありません。いろいろな人達の調べが必要です。その子ども達が本当にどんな場所が幸せかについてを調べるには、そういったことを考えないといけないと思います。</p> <p>基本的には0歳から2歳頃には（障がいについて）分かります。保護者に説得するのは、3歳からが良いです。そして、支援ファイルを書く前の感情の行き来が一番重要だと思います。その上で、支援ファイルはこれから重要なものとなってくると思います。</p>
議長	<p>支援ファイルについては計画の中にあるので、ご意見を踏まえながら、評価と今後について修正をして加えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>支援ファイルは書くことをいとわないことが大事です。書くにはよく見ないといけません。</p>
委員	<p>4 ページ 4-3 の幼保小連携について、今年度年間計画を立てられて連携がスタートしました。良い方向に向かっており、報告させていただきます。</p>
議長	<p>議事（1）について、ご意見のあった件で修正も必要かと思いますが、当面事務局案で事業評価していくことで、異議無しということによろしいでしょうか。</p> <p>（異議無し）</p> <p>特に無いようですので、事務局案をベースに評価していくことで確認させていただきます。</p> <p>それでは議事の（2）について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（2）第二期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたスケジュール（案）について（資料2）</p> <p>平成32年度からの二期計画に向けて、今年度はニーズ調査を実施します。5年前に現在の計画策定時に行った調査項目を基本に実施したいと思いますが、新たに追</p>

	<p>加した方が良い内容（項目）や、不要な項目等について委員の皆様からの意見を伺います。後日全委員に文書で依頼させていただきますので、調査項目等についてご検討いただきますようお願いいたします。なお、期限は9月末の予定です。</p> <p>（その他のスケジュールは資料2に基づき説明）</p>
議長	<p>議事（2）について、確認、質問はございませんでしょうか。</p> <p>（質疑無し）</p> <p>特に無いようですので、事務局原案で異議無しということで進めていただきたいと思います。</p> <p>それでは4その他について、ありましたらお願いします。</p>
事務局	<p><b>4 その他</b></p> <p>平成30年度版の子育て便利帳を先月発行しました。制度拡充等のあった2点について各担当から説明します。</p>
事務局	<p>子育て便利帳9ページをご覧ください。今年度から任意接種により、おたふくかぜ、インフルエンザの予防接種の助成を始めました。</p>
事務局	<p>子育て便利帳11ページ及び本日配布の別紙資料をご覧ください。この会議でもご意見をいただいていた乳幼児一時預かりについて見直しを行い、利用料が下がりました。ただし、3歳以上は8時間以上の利用で高くなる計算ですが、3歳以上児の殆どは、保育園入所をしていますので、該当事例は殆ど無いと思われます。今回の見直しにより県内でも安い方の自治体に入りました。</p> <p>つづいて、本日配布の別紙「子育て安心プラン」について説明させていただきます。国が待機児童解消を目指したプランです。</p> <p>5年分の保育量の見込みを国から指示されたため、事務局で推測したデータを国に提出しました。</p>
議長	<p>（質疑、意見等について）</p>
委員	<p>予防接種については副作用が心配されることもあります。魚沼市は子宮頸がんの予防接種を全国でもいち早く取り組んでこられました。副作用の心配が叫ばれて、他の自治体ではしていなくなっていると思います。魚沼市はそれらも含めて、子宮頸がんの定期接種を継続していくということでしょうか。</p>
事務局	<p>子宮頸がんは、定期接種から除外されている訳ではありません。魚沼市で現在、積極的に接種を勧めてはいません。しかし希望が無い訳でなく、医者と良く相談して納得していただいた上で接種するように説明しています。</p>

委員	子育て支援の事業で新規に要望したい場合は、どこに相談したらよろしいでしょうか。
事務局	基本的には子ども課をお願いします。私立保育園の場合は、国県直轄の事業もありますので直接国県で良いのかもしれませんが、子ども課にも情報をいただくと助かります。
委員	(以前相談した)眼科健診のことで、その後いかがでしょうか。
事務局	どのようにしていく方法が良いのか現在、健康増進室などと課題点の共有をしています。
委員	いじめ、虐待等についての話です。先日、学校、民生委員等の連携によるゆのたにっ子支援クラブの会議の中で、中越教育事務所の方から、ズボンおろしについて注意してほしいという話を聞きました。 魚沼市の実態についてわかったら教えてください。自殺等につながることもあるようですし、幼稚園でもどのように指導してよいか悩んでいます。
教育長	昨年度中学校を中心に10件あったと思います。その都度現場確認をして、学級集会、学校集会、保護者へ連絡等対応してきました。子どもには軽微なことでは無いと指導していますが、同じ中学校で繰り返されました。子ども達は悪ふざけのつもりでも、それがいじめであることや、重大なこととして認識していないことも事実です。今年に入って4~5件発生しており、こちらが真剣な割には、子ども達の受け止めが弱いと感じています。
委員	小さい時の子育てとか、愛情とか、いろんな要因があるのであればどんな関わりをしたら良いかと悩んだりします。
議長	私は小学校ですが、中学校で起きやすく、仲良しでふざけあって起きているケースが多く見受けられ、そこが駄目という指導しています。人権の問題として、気軽にやっていることが相手は衝撃を受けるということを繰り返し指導していくことかと思います。 他に質問、意見等が無いようでしたら、議事を終え事務局にお返しいたします。ありがとうございました。
事務局	スムーズな進行大変、ありがとうございました。最後に教育次長が閉会挨拶を申し上げます。
次長	貴重なご意見大変ありがとうございました。 保育園の民営化についての話題もありましたが、魚沼市教育委員会として基本は安心

安全で子ども達をお預かりするという点は、いささかも変わるところはありません。

公立で対応が困難な延長保育の休日保育等を私立保育園でかなり担っていただいております、官でなければならないという理由はない。三条市や小千谷市では民営化が着実に進んでいます。

市内では地域によって、民営保育園に違和感、反対意見も出るであろうところに丁寧な説明をしていかなければならないと思います。

今後じっくり考え、また市民に説明と責任を果たしながら民営化の検討に向かっていきたいと思います。

基本的に官も民も一緒に、安心して子どもを預けられるところで考え方は同じです。

本日はありがとうございました。

以 上